

X その他

1 広報活動

(1) 広報の内容

行事名	広報活動	実施日	主催	開催場所	実施内容	実績
水道施設見学		通年	財)熊本市水道サービス公社	健軍水源地等	水道のしくみ、施設の説明	3,569名
出前講座・水道学習教室		通年	財)熊本市水道サービス公社	一新小学校他	水道のしくみ、水の大切さや有効利用の普及啓発	680名
節水コマの無料配布		通年	財)熊本市水道サービス公社	上下水道局等	料金課窓口等での節水コマの無料配布	4,950個
水に関する短歌・俳句の募集・展示		H22.4.1～ H22.5.9	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水に関する作品を募集し、秀作を展示(5.23～8.31)	(短歌) 106首 (俳句) 187句
壁新聞募集・展示		H22.4.1～ H22.8.15	水の科学館 指定管理者	水の科学館	来館小学校等から科学館での学習内容を基にした壁新聞を募集し、秀作を展示(9.5～11.30)	7作品
水に関する俳句ポスト	(前期)	H22.4.1～ H22.9.12	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水に関する作品を募集し、秀作を展示(9.26～11.30)	248句
	(後期)	H22.9.28～ H23.2.13	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水に関する作品を募集し、秀作を展示(2.27～3.31)	66句
立田山配水池一般開放		H22.4.18	財)熊本市水道サービス公社	立田山配水池	水道のしくみ、施設の説明	457名
秋津ふれあい「れんげ祭り」		H22.4.24	秋津ふれあい実行委員会			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22.4.24	財)熊本市水道サービス公社	秋津カントリー	ウォーターバー(水の飲み比べ)、熊本の地下水のPR	721名
画図「れんげ祭り」		H22.4.24	画図校区自治協議会			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22.4.24	財)熊本市水道サービス公社	画図セイラタウン	ウォーターバー(水の飲み比べ)、熊本の地下水のPR	508名
新幹線駅舎見学会		H22.5.22	新幹線戦略室等			
	水循環・地下水・水道や下水道に関する知識の普及啓発	H22.5.22	上下水道局 財)熊本市水道サービス公社 財)熊本市下水道技術センター	新幹線熊本駅工事現場	ウォーターバー、水クイズ(上水道・下水道について)、PRグッズの配布、「水循環と上下水道」や「地下水都市熊本」のPR(ポスター掲示)	1,760名
水の科学館子ども祭り		H22.4.29、 H22.5.1～ H22.5.5	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水に関するエコ工作、クイズゲーム、人形劇など	6,199名
水の不思議発見の旅						
	平成22年度 第1回	H22.5.16	水の科学館 指定管理者	水の科学館、八景色水公園	熊本の水・水環境と生物についての説明、小川散策など	8名
	平成22年度 第2回	H22.7.11	水の科学館 指定管理者	水の科学館、八景色水公園	プラ工作教室・水クイズカーリングなど(小川散策等は悪天候により中止)	30名
	平成22年度 第3回	H22.10.3	水の科学館 指定管理者	氷川町立神峡公園	里地・里山学習を通じ、水を大切に暮らすを学ぶ	35名
第52回 水道週間		H22.6.1～ H22.6.7	厚生労働省			
	なるほど!水と水道の豆知識	H22.5.30	財)熊本市水道サービス公社	下通アーケード	水道週間啓発チラシ等の配布、パネル展示、節水法や節水器具の紹介など	1,208名
	日本一おいしい水道水の物語	H22.6.1～ H22.6.6	財)熊本市水道サービス公社	水の科学館内	水に関するパネル展示、節水コマの無料配布など	590名
	熊本市の水道の始まりはどこ?	H22.6.1～ H22.6.6	財)熊本市水道サービス公社	水道記念館	水道記念館の一般開放、水道の歴史展示、節水コマ無料配布	413名
	水道週間PRポスター、壁新聞掲示依頼	H22.6.1～ H22.6.7	財)熊本市水道サービス公社	上下水道局等	上下水道局、市立の小中高校、幼稚園等へポスター配布	241ヶ所
	水をテーマとした絵画・習字の募集	H22.6.1～ H22.7.4	水の科学館 指定管理者	水の科学館	(習字)333作品、(絵画・ポスター)152作品の応募があった。水をテーマとした習字・絵画・ポスターを募集し、秀作を展示(7.19～10.31)	485作品
	わくわく水のクイズ王決定戦	H22.6.5～ H22.6.6	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水に関するクイズ	493名

行事名	広報活動	実施日	主催	開催場所	実施内容	実績
幸田夏祭り・市民のつどい		H22. 7. 17	幸田公民館			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 7. 17	財)熊本市水道サービス公社	幸田公民館	ウォーターバー（水の飲み比べ）、熊本の地下水のPR	1,218名
湧々ふれあい水道ツアー						
	平成22年度 第1回	H22. 7. 24	財)熊本市水道サービス公社	鼻ぐり井手等	水道及び地下水に関連する施設等をめぐるバスツアー	70名
	平成22年度 第2回	H22. 11. 13	財)熊本市水道サービス公社	白川水源等	水道及び地下水に関連する施設等をめぐるバスツアー	46名
田んぼの学校in白川中流域		H22. 6. 27	白川中流域水土里ネット			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 6. 27	財)熊本市水道サービス公社	菊陽町	地下水かん養や「熊本水物語」のPR	312名
水の利用作品展						
	平成22年度 第1回	H22. 7. 4	水の科学館指定管理者	水の科学館	水に関する工作教室、実験など	17名
	平成22年度 第2回	H22. 9. 26	水の科学館指定管理者	水の科学館	水に関する工作教室、実験など	20名
水の講演会（水と科学）		H22. 7. 18	水の科学館指定管理者	水の科学館	実験を交えた「水と科学」をテーマとした講演会	40名
夏休みは水の科学館へ行こう		H22. 7. 21～ H22. 8. 31	水の科学館指定管理者	水の科学館	水に関するクイズ大会、工作教室、実験など	—
水の週間		H22. 8. 1～ H22. 8. 7	国土交通省等			
	水のクイズラリー	H22. 8. 1	財)熊本市水道サービス公社	熊本市動植物園	水と動物に関するクイズラリー	1,028名
	わくわく水の探検隊	H22. 8. 1	財)熊本市水道サービス公社	江津湖周辺	健軍水源地～東部浄化センター散策、江津湖の生物等の説明など	20名
	サマーフェスタ	H22. 8. 7～ H22. 8. 8	水の科学館指定管理者	水の科学館	水に関するクイズゲーム、水利用工作等	3,259名
わくわく水育キャンプ		H22. 8. 25～ H22. 8. 26	財)熊本市水道サービス公社	鼻ぐり井手、健軍水源地、東部浄化センターなど	白川水源、鼻ぐり井手、上下水道施設などを見学しながら地下水のすばらしさや保全の重要性を学ぶ	40名
第10回まなぼう祭		H22. 8. 22	熊本市危機管理防災室			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 8. 22	財)熊本市水道サービス公社	植木総合支所	水道の災害対策説明・展示など	354名
オータムフェスタ		H22. 9. 4、5、 11、12、18～ 20、23	水の科学館指定管理者	水の科学館	水に関するクイズゲーム、工作教室など	6,763名
名水誕生秘話熊本のおいしい水を科学する		H22. 9. 19	財)熊本市水道サービス公社	託麻公民館	市民講座	91名
住まいづくりフェア		H22. 10. 3	熊本市建築物安全推室			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 10. 3	財)熊本市水道サービス公社	びふれす広場	ウォーターバー（水の飲み比べ）、パネル展示など	385名
いつも元気な私でいるために		H22. 10. 3	財)熊本市水道サービス公社	五福公民館	市民講座	36名
城北校区秋祭り		H22. 10. 9	清水まちづくり交流室			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 10. 9	財)熊本市水道サービス公社	城北小学校	ウォーターバー（水の飲み比べ）、パネル展示など	798名
熊本市子ども会大会		H22. 10. 17	熊本市子ども会育成協議会			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 10. 17	財)熊本市水道サービス公社	熊本市動植物園	ウォーターバー（水の飲み比べ）、パネル展示など	1,625名
秋の水辺コンサート		H22. 10. 17	水の科学館指定管理者	水の科学館	園児、中学生や大人の演奏家が出演する演奏会	1,349名
中部地区市民のつどい		H22. 10. 24	大江公民館			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 10. 24	財)熊本市水道サービス公社	大江公民館	ウォーターバー（水の飲み比べ）、パネル展示など	510名
くまもと環境フェア2010		H22. 10. 30	熊本市環境企画課			
	水の旅～水循環の不思議～	H22. 10. 30	上下水道局 財)熊本市水道サービス公社 財)熊本市下水道技術センター	熊本市動植物園	上水道体験コーナー 下水道体験コーナー ウォーターバー 有明海の生物コーナー	691名

行事名	広報活動	実施日	主催	開催場所	実施内容	実績
清水地域市民のつどい		H22. 11. 6～ H22. 11. 7	清水市民センター			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 11. 6～ H22. 11. 7	財)熊本市水道サービス公社	清水市民センター	ウォーターバー（水の飲み比べ）、熊本の地下水のPR	927名
水前寺まつり		H22. 11. 6～ H22. 11. 7	水前寺まつり実行委員会			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H22. 11. 6～ H22. 11. 7	財)熊本市水道サービス公社	水前寺公園参道		830名
水の講演会（水と生活）		H22. 11. 28	水の科学館 指定管理者	水の科学館	実験を交えた「水と科学」をテーマとした講演会	159名
冬のスペシャル☆ホリデー		H22. 12. 4、5、 11、12、18、19	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水のクイズゲームや工作など	889名
ホワイトクリスマスIN水の科学館		H22. 12. 23	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水のクイズ大会など	940名
熊本の水道の歴史と懐かしの風景・伝承玩具展		H23. 1. 9	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水道の歴史写真や八景水谷水源の昔の写真など水道に関する史料展示	817名
新春スペシャルフェスタ		H23. 1. 16、 17、23、24、 30、31	水の科学館 指定管理者	水の科学館	水のクイズ大会など	621名
第1回まなぼうさい		H23. 1. 30	熊本市危機管理防災室			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H23. 1. 30	財)熊本市水道サービス公社	城南町舞原グラウンド	水道の災害対策説明・展示など	288名
水辺のつどい		H23. 2. 20	水の科学館 指定管理者	水の科学館	地元公民館講座の発表会	322名
第14回砂取まつり		H23. 3. 6	砂取校区自治会			
	水道に関する知識の普及啓発事業	H23. 3. 6	財)熊本市水道サービス公社	砂取コミュニティセンター	ウォーターバー（水の飲み比べ）、パネル展示など	192名
熊本駅新幹線口 ウォーターステーション・親水施設お披露目式		H23. 3. 11	上下水道局	熊本駅新幹線口	ウォーターステーション及び親水空間の除幕式、街なか親水施設めぐり	-
水の講演会（水と物理）		H23. 3. 20	水の科学館 指定管理者	水の科学館	実験を交えた「水と物理」をテーマとした講演会	44名

（２）パンフレット・広報紙等の作成

名称	内容	印刷部数
上下水道局だより（第5号～7号）	広報紙	916,500
熊本市の水道	熊本の水道に関する説明等	1,000
水道のしおり	水道・下水道の使用に関する説明等	3,000
わたしたちの水道 ※水道サービス公社作成	熊本の水道に関する説明等 （小学校高学年向け）	5,000
わたしたちの水道：八景水谷水源地 ※水道サービス公社作成	熊本の水道や八景水谷水源地に関する説明等（小学校高学年向け）	2,000

2 水道関連年表

※ 網掛け部分は、熊本市のあゆみ

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
明治 22 (1889)	4 . 1	市町村制施行、熊本市誕生
42 (1909)	12 . 20	第3代辛島市長が上(下)水道計画私案を発表
43 (1910)	2 .	上水道調査費予算(1,000円)を計上
	7 .	上水道調査協議会を設置、調査開始
44 (1911)	10 .	上水道調査完了
45 (1912)	3 . 9	水源地为飽託郡清水村八景水谷(現熊本市八景水谷1丁目)に決定
大正 元 (1912)	10 .	東京帝国大学(現東京大学)教授中島鋭治工学博士を市顧問に依頼
	12 . 20	市議会に上(下)水道事業につき諮問案を提出、中島博士が実地調査
2 (1913)	1 .	工事設計完了
	4 . 18	市議会から早期実現を市長へ答申
	5 . 5	臨時水道調査課設置
3 (1914)	5 .	水源地为水前寺に変更、同地域の湧水試験開始
4 (1915)	4 . 1	市是調査課新設に伴い臨時水道課を廃止
5 (1916)	6 . 20	市議会で水道計画案を可決、翌21日認可申請
	7 . 21	加勢川流域農民・漁民川尻大慈禅寺にて水道反対の大会を開催
	10 . 20	陸軍省から熊本城内への配水池設置計画を正式に拒絶される
	12 . 10	水道反対派が辛島町相撲館で市民大会を開催
6 (1917)	4 . 1	市是調査課から独立、初めて水道課を設置
	5 . 1	市議会議員改選、水道反対派多数当選
	5 . 19	市議会で認可申請取り下げ建議案を可決
	7 .	国庫補助決定
	8 . 8	水道布設の認可
7 (1918)	3 . 12	水道事務所開設、本格的事業を開始
	10 . 26	八景水谷の地下水調査開始
	11 . 16	八景水谷の地下水調査終了
8 (1919)	6 . 1	市制30周年記念式典を挙る
	12 . 16	水道委員会で八景水谷水源地下流灌がい水問題を協議
9 (1920)	1 . 9	立田山への送水線測量を開始
	12 .	八景水谷を水源地下流灌がい水問題を協議
	12 . 26	市議会で新水道布設計画を可決
10 (1921)	1 . 8	工事実施計画を認可申請
	5	八景水谷水源地下流灌がい水問題を協議
	6 . 1	隣接11ヵ町村が市編入
11 (1922)	3 . 20	工事実施計画の認可
	8 . 1	水道部誕生
	8 . 13	立田山配水池整地作業に着手

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
大正 12 (1923)	3 . 1	細川家と立田山配水池用地、無償借受けを契約
	4 .	八景水谷水源地用地買収が終了
	6 . 1	水道工事起工式及び立田山配水池地鎮祭を執行
13 (1924)	8 . 30	市議会で水道使用条例を可決
	9 . 26	水道条例の認可
	10 . 1	同条例施行、水道特別会計が発足
	10 . 13	給水申請の受付開始
	11 . 9	立田山配水池貯水を開始(容量7,500m ³)
	11 . 11	通水テスト終了
	11 . 27	上水道完成、通水式を挙行、営業を開始(坪井、新屋敷など)
14 (1925)	3 . 20	上水道創設、市電創設を含む三大事業記念共進会開催
	4 . 1	飽託郡出水村が市編入
	8 . 1	荒尾簡易水道が完成
15 (1926)	5 . 10	電気水道局を新設
昭和 2 (1927)	5 . 1	水道条例を改正、全計量制を実施
3 (1928)	6 . 22	電気水道局廃止、電気局と水道課に分離
6 (1931)	5 .	陸軍特別演習記念拡張工事(2ヶ年継続)を起工
	6 . 1	飽託郡白坪村が市編入
7 (1932)	11 . 24	配水幹線複線化が完成
	12 . 15	飽託郡画図村が市編入
8 (1933)	6 .	水源地拡張基本調査を実施
9 (1934)	11 . 22	上水道通水10周年記念式典を挙行
10 (1935)	4 . 1	料金支払に集金制度を開始
11 (1936)	10 . 1	飽託郡健軍村が市編入
14 (1939)	8 . 1	飽託郡清水村が市編入
	9 . 3	富尾調整池、ポンプ室が完成
	11 . 25	上水道通水15周年記念式典を挙行
15 (1940)	12 . 1	飽託郡日吉村、力合村及び川尻町が市編入
16 (1941)	12 . 8	太平洋戦争開戦
18 (1943)	1 . 18	凍結のため給水管が破損し断水起こる
19 (1944)	4 . 1	水道事業特別会計を廃止、毎月集金を隔月(2ヶ月毎)集金制度に変更
20 (1945)	8 . 15	太平洋戦争終戦
	10 . 16	復興局水道課に改編
21 (1946)	7 . 29	健軍町の旧三菱重工業株式会社の専用水道を利用した健軍水源地計画(第1次第1期拡張工事)を市議会で可決(21年10月10日認可)
	11 . 25	第1次第1期拡張計画の着工

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
昭和 22 (1947)	9 . 17	健軍水源地の水量テスト終了
23 (1948)	2 . 25	健軍水源地通水式を挙
24 (1949)	4 . 1	水道事業特別会計として再び独立
25 (1950)	8 . 22	第1次第1期拡張工事完了
	12 . 1	旧三菱重工業株式会社の水道施設買収、正式に市上水道施設となる
26 (1951)	8 . 6	第1次第2期拡張工事5ヶ年計画が決定(26年12月24日認可)
27 (1952)	10 . 1	地方公営企業法施行に伴い、同法の適用を受ける
	10 . 1	水道局が発足
	11 . 28	一本木水源地が完成
28 (1953)	4 . 1	飽託郡田迎村及び御幸村が市編入
	6 . 26	大水害発生で水源地及び配水池等の水道施設が甚大な被害を受ける
	7 . 1	飽託郡池上村、城山村及び高橋町が市編入
29 (1954)	2 . 28	水道局、旧公会堂(現市民会館)へ移転
	10 . 1	上益城郡秋津村が市編入
30 (1955)	3 . 31	亀井水源地、送水ポンプ室が完成
	4 . 1	飽託郡松尾村が市編入(同村簡易水道を引継)
	10 . 29	立田山配水池増設工事を開始
31 (1956)	2 . 20	指定工事店制度を開始(26店指定)
	3 . 22	谷尾崎簡易水道が完成
	4 . 1	飽託郡託麻村の一部が市編入
	8 . 13	平簡易水道が完成
	10 . 24	第2次拡張工事5ヶ年計画が決定(32年11月4日認可)
32 (1957)	1 . 1	飽託郡小島町、龍田村が市編入
33 (1958)	1 .	第2次拡張工事計画を着工
	4 . 1	機構改革により4課13係
	4 . 1	飽託郡中島村が市編入
	10 . 6	新水道事業給水条例を制定
34 (1959)	1 .	立田山配水池へ送水するため水管橋(竜神橋)を架設(添架送水管径600耗)
	7 . 25	第1回「水道週間」実施。婦人会の施設見学、PR行事を実施
	11 . 26	上水道通水35周年記念式典を挙
35 (1960)	8 .	花岡山加圧ポンプ所新設
	9 . 24	第15回国民体育大会が開催
	12 .	川尻地区に上水道施設を着工
36 (1961)	1 . 5	立田山配水池に1池を増設着工
	5 . 10	機構改革により5課18係
	9 . 9	川尻水源地が完成
	12 . 9	川尻地区、上水道が通水

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
昭和 37 (1962)	4 . 1	機構改革により5課20係
	12 . 28	水道局新庁舎新築起工式(出水町今)
38 (1963)	3 . 1	城山水源地、同配水池(容量630m ³)が完成
	3 . 31	立田山配水池1池、増設(容量5,000m ³)が完成
	12 . 10	水道局庁舎(鉄筋コンクリート造、地下1階、地上3階建、床面積3,480㎡)が完成 庁舎落成式並びに通水40周年記念式典を挙げる
39 (1964)	2 . 4	健軍水源地にディーゼル機関予備発電装置が完成
	5 . 15	水道料金銀行口座自動振替制度を実施
	6 .	開栓・閉栓に伴う量水器取付取外し及び取替、位置変更作業を委託化
	10 . 1	給水条例を水道条例に改正
	11 . 27	立田山配水池で水道記念碑除幕式を挙げる
40 (1965)	3 . 31	立田山配水池加圧ポンプ所、岩倉山ポンプ所が完成
	3 . 31	第2次拡張工事が完了
	12 . 14	第3次拡張事業(10ヶ年継続)計画決定(41年2月15日認可)
42 (1967)	4 . 1	機構改革により8課26係 (収納、配水、水源の3課を新設、給水課を営業課と改称)
	4 . 1	集金業務の委託化開始
	12 . 1	料金調定業務を全面電算委託
43 (1968)	4 . 1	龍田地区(白川中流地区水道企業団給水区)を市引継、第1次移管
	8 . 1	上松尾簡易水道を全面上水道に切替
44 (1969)	3 .	麻生田水源地、同送水ポンプ場が完成
	7 . 15	城山配水池系統、つつじヶ丘高台、万日山高地で出水不良・一部断水が発生
	10 . 27	熊本大学教養部構内埋設のφ600耗送水管が破損
45 (1970)	4 . 1	集金業務を全面委託
	4 . 18	健軍町φ700×φ600耗送水管不断水穿孔工事を断行
	11 . 1	飽託郡託麻村が市編入
46 (1971)	2 .	沼山津水源地が完成
	3 . 20	徳王配水池(容量4,500m ³ ×1池)を増設
	8 . 9	城山第2配水池(容量2,000m ³ ×1池)が完成
	10 . 1	機構改革により7課27係(総務課にプロジェクトチーム)
	12 . 1	谷尾崎簡易水道を上水道に切替
47 (1972)	3 . 8	岩倉山配水池(容量7,500m ³ ×1池)が完成
	4 . 1	龍田地区、第2次移管
	11 . 1	隔月(2ヶ月に1回)検針制度を採用
	12 . 25	第3次拡張事業計画を大幅に変更(48年1月11日認可)
	12 . 25	前受金制度を廃止し、加入金制度を採用(48年4月実施)
48 (1973)	2 . 10	機構改革により2部8課31係、初めて部制(総務部、技術部)を敷く

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
昭和 48 (1973)	7 . 28	熊本市上水道事業計画研究会が発足
	8 . 1	旧託麻村の内、未移管地区(白川中流地区水道企業団給水区)第2次移管
49 (1974)	3 . 25	健軍水源地構内に水質検査室が完成
	5 . 30	健軍配水池(容量12,000m ³ ×2池)が完成
	5 . 30	「水道記念館」を創設(6月4日オープン)
	6 . 20	八景水谷水源地第2深井戸取水ポンプを設置
50 (1975)	6 . 20	託麻加圧ポンプ所を新設
	10 . 22	上水道創設50周年記念式典を挙(鶴屋デパート7階大ホール)
	11 . 30	麻生田6号井取水ポンプ室が完成
	12 . 25	富尾配水池(容量400m ³ ×1池)が完成
	2 . 10	八景水谷水源地第1井送水ポンプ場新ポンプを設置
	3 . 20	荒尾配水池(容量200m ³ ×1池)が完成
	3 . 25	山室送水ポンプ場を新設
	3 . 25	島崎加圧ポンプ所を新設
	5 . 27	機構改革により改良課を廃止し、企画財政室を設置
	9 . 11	公団からの健軍町庄口への中高層団地建設計画申請
51 (1976)	1 . 24	最低気温氷点下7.6度 寒波により水道管破裂6,200件発生
	1 . 26	万日山配水池(容量5,000m ³ ×1池)が完成
	3 . 22	「地下水保全都市宣言」を市議会で決議
	3 . 27	池上水源地が完成
52 (1977)	5 . 13	熊本市上水道事業研究会が発足
	6 . 12	池上水源地に第4号取水井が完成
	7 . 20	池上水源地に第3号取水井が完成
	1 .	健軍町庄口への中高層団地建設について、熊本市上水道研究会から市長に対し建設に適さない旨の調査報告 (その後、建設計画の中止及び当該地を公園予定地として熊本市が取得)
	2 . 19	最低気温氷点下7.8度 寒波により水道管破裂約5,000件発生
	5 . 17	「熊本市地下水保全対策室」を設置
	9 . 30	「熊本市地下水保全条例」を制定
53 (1978)	10 . 1	夜間の地下漏水調査を開始
	12 . 10	麻生田水源地に調整池(容量400m ³ ×1池)を増設
	12 . 17	麻生田水源地の第7号取水井が完成
	12 . 19	沼山津水源地の第7号取水井が完成
	12 . 20	沼山津水源地の第8号取水ポンプ室を建築
	2 . 18	健軍水源地から立田山配水池へのφ700耗送水管破損により水前寺4丁目付近の41世帯が被害
53 (1978)	2 . 28	徳王配水池(容量3,000m ³ ×1池)を増設
	8 . 1	有効率向上対策委員会が発足

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
昭和 53 (1978)	12 . 18	第3次拡張事業計画、第4回変更申請。目標年次を昭和56年に変更(54年1月5日認可)
54 (1979)	1 . 22	麻生田水源地に第8号井取水ポンプ室が完成
	2 . 28	岩倉山配水池(容量3,750m ³ ×1池)を増設
	12 . 14	第4次拡張事業計画が決定(55年2月18日認可)
55 (1980)	3 . 31	平地区簡易水道を廃止
	6 . 28	沼山津配水池(容量9,000m ³ ×2池)が完成
	8 . 30	集中豪雨により、八景水谷、亀井、山室、一本木水源地送水ポンプ室が浸水
56 (1981)	2 . 27	最低気温氷点下7.8度 寒波により水道管破裂約6,000件発生
	3 . 31	小山山配水池(容量3,500m ³ ×1池)が完成
	8 . 20	託麻水源地に第6号取水井が完成
	8 . 20	沼山津水源地に第9号、第10号井取水設備が完成
	9 . 11	第4次拡張事業計画、第1回計画変更申請(57年1月22日認可)
57 (1982)	3 . 31	川尻配水池(容量4,000m ³ ×1池)が完成
	4 . 15	企画財政室を企画財政課に改称
	5 . 13	水道局庁舎別館新築が落成(56年4月28日着工)
	10 . 25	第4次拡張事業計画、第2回計画変更申請(58年1月7日認可)
58 (1983)	5 . 31	秋田配水池(容量20,000m ³ ×2池)が完成
	7 . 19	管理センター一期工事が完成(56年11月5日着工)水源地の無人化スタート
59 (1984)	2 . 23	秋田配水場通水式を実施
	8 . 28	厚生省(現:厚生労働省)の「おいしい水研究会」で全国おいしい水第3位になる
60 (1985)	5 . 28	八景水谷水源地を厚生省の「近代水道百選」に選定
	6 . 3	収納事務処理に端末機を導入
	7 . 1	戸島送水場が稼働
61 (1986)	3 .	第4次拡張事業計画第1回見直し
	3 . 15	中期総合経営計画を策定(期間61～65年度)
	4 . 1	施設整備事業を着工(工期61～65年度)
	12 . 10	城山送水場調整池(容量500m ³ ×2池)、ポンプ室が完成
62 (1987)	4 . 1	水質検査室を水質検査係に改称
	6 . 29	城山配水場が完成
63 (1988)	3 . 29	亀井水源地取水、送水設備及び調整池(容量1,000m ³ ×1池)が完成
	5 . 31	岩倉山配水池(容量3,750m ³ ×1池)を増設
	11 . 1	検針業務を委託試行
平成 元 (1989)	3 . 20	徳王混和池(容量85m ³ ×1池)が完成
	3 . 31	管理センターが完成
	4 . 1	市制施行100周年記念事業を開催
	11 . 27	上水道創設65周年記念式典を挙(八景水谷公園)
2 (1990)	1 . 26	最低気温氷点下6.3度 寒波により水道管破裂1,250件発生(H1年度計2,995件)

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
平成 2 (1990)	3 . 31	秋田水源地第1・3号井取水設備が完成
	3 .	第4次拡張事業計画第2回見直し
	10 . 27	「熊本市水の科学館」(鉄筋コンクリート造、平屋建、床面積1,245㎡)がオープン
3 (1991)	2 . 1	飽託郡(北部町、河内町、飽田町、天明町)が市編入
	2 . 15	託麻水源地に調整池(容量400m ³ ×1池)を増設
	2 . 25	最低気温氷点下5.9度 寒波により水道管破裂755件発生(H2年度計1,253件)
	3 . 15	高遊原配水池(容量11,000m ³ ×1池)が完成
	3 . 31	施設整備事業が竣工(工期 昭和61年度～平成2年度)
	3 . 31	第2次配水管整備事業が竣工(工期 昭和60年度～平成2年度)
	3 . 31	熊本地区の集金業務を廃止。料金請求方法、口座制及び納付制
	4 . 1	第2次施設整備事業が着工(工期 平成3年度～平成8年度)
	6 . 4	雲仙普賢岳の噴火による降灰の為、一日最大配水量300,685m ³ を記録
	7 .	中期総合経営計画の見直し(期間 平成3年度～平成7年度、項目 57項目)
	9 . 13	飛田水源地2号井トリクロロエチレン汚染により取水停止
	9 . 27	台風19号による停電により高台地区が断水、給水車を出動(28日～30日)
	4 (1992)	4 . 1
5 . 25		西梶尾配水池(容量1,500m ³ ×1池)が完成
10 . 1		旧飽託四町の使用水量計量及び水道料金徴収方法を旧熊本市の制度に統一
12 . 1		水道料金清算業務にハンディーターミナルを導入
5 (1993)	6 . 17	島崎第2配水池(容量600m ³ ×1池)が完成
	8 . 17	給水タンク車を購入(2台)
	9 . 24	水の缶詰(250ml)を製造
	10 . 1	「火の国フェスタ・くまもと'93」開催
6 (1994)	6 . 22	上水道水源研究会「熊本市上水道水源の確保と地下水の保全に関する答申」
	8 . 1	上水道創設70周年記念式典を挙(産文会館)
	8 . 8	水の科学館来館者50万人を突破
	9 . 8	給水タンク車を購入(1台)
	10 . 24	西部水道センター(鉄筋コンクリート造、2階建、床面積823.43㎡)がオープン
	10 . 27	第5次拡張事業を申請(6年12月16日認可)
	10 . 27	第5次拡張事業を申請(6年12月16日認可)
7 (1995)	1 . 19	阪神淡路大震災に給水支援(神戸市2月7日迄)
	1 . 31	最低気温氷点下5.6度 寒波により水道管破裂585件発生
	2 . 7	阪神淡路大震災に復旧支援(芦屋市2月22日迄)
	4 . 1	旧飽託四町の水道事業を統合(簡易水道含む)
	4 . 1	第5次拡張事業計画を開始(目標年次平成20年度)
	4 . 1	3階直結給水を開始
	8 . 28	「明日の水道水源を考える懇談会」を設置
	9 . 25	「環境保全都市」を宣言
	9 . 25	「環境保全都市」を宣言
平成 8 (1996)	2 . 3	最低気温氷点下5.8度 寒波により水道管破裂427件発生(H7年度計826件)

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
平成 8 (1996)	2. 21	将来の水道水源に関する市民意識調査を実施(～3月8日)
	3. 29	耐震性貯水槽(容量100m ³)の整備開始(楠中央公園へ設置)
	4. 1	中核市へ移行
	4. 15	給水台帳管理システムを運用開始
	5. 20	北部水道センター(鉄筋コンクリート造、平屋建、床面積1,050m ²)がオープン
9 (1997)	7. 29	中期総合経営計画の最終報告
	5. 7	「熊本市水道記念館(旧八景水谷貯水池ポンプ場)」が文化財登録(煉瓦造平屋建、建築面積99m ²)
10 (1998)	11. 1	水道局だよりを創刊
	1. 5	料金管理システムを運用開始
	1. 5	検針業務にハンディーターミナルを導入
	1. 25	最低気温氷点下6.1度 寒波により水道管破裂2,900件発生
	2. 27	明日の水道水源を考える懇談会「熊本市における長期的な水道水源のあり方についての提言」
	3. 29	健軍水源地の新ポンプ棟が竣工 送水能力を4,182m ³ /hから5,500m ³ /hに増強 緊急遮断弁の設置による配水池の緊急貯水槽化
	4. 1	経営改善実施計画を開始(～平成14年度)
11 (1999)	4. 1	財務会計システムの運用開始
	6. 30	上松尾～平山配水池間上水道施設落成式
	11. 6	水道局庁舎本館「公共建築百選」(建設省)に選定
	3. 19	東部環境工場・戸島送水場間受電設備が完成
	4. 1	機構改革により9課2室に
	6. 30	一本木送水場が完成
12 (2000)	9. 11	第54回国体「くまもと未来国体」開催(夏季:9/11～14、秋季:10/23～28)
	9. 24	台風18号による停電により高台地区・河内地区が断水、給水車が出動(～27日)
	12. 31	コンピュータ西暦2000年問題により、一日最大配水量285,004m ³ を記録
	4. 1	直結増圧式給水申請を受付開始
	5. 31	高遊原配水池の増設工事竣工、(容量11,000m ³ ×1池)
13 (2001)	6. 9	漏水計量調査車(電磁流量計搭載)を導入
	7. 10	包括外部監査(～12月21日)
	10. 27	水の科学館10周年記念イベント「水のフェスティバル」を開催(～29日) 水の実験室わくわくを設置
	3. 27	第5次拡張事業計画、第1回見直し
	7. 24	水の科学館入館者が100万人を達成
14 (2002)	8. 1	平成13年度全国高等学校総合体育大会「ひのくに新世紀総体」開催
	10. 1	管理センターの新システム運用開始
	10. 25	椅子式階段昇降機を設置(本館)
	4. 1	時間外業務窓口の委託を開始

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
平成 14 (2002)	11 . 1	管路情報システムの一部運用を開始
平成 15 (2003)	4 . 1	第二次経営改善実施計画を開始(～平成17年度)
	7 . 26	水俣豪雨災害に給水車1台貸与及び水の缶詰による給水支援
	11 .	管路積算システムを運用開始
	12 . 1	熊本市水道局ホームページを開設
16 (2004)	4 . 1	総合文書管理システムが一部運用開始
	5 . 18	水のペットボトル「くまもとの水」(500ml)を製造
	6 . 6	水道創設80周年記念イベント「水のルネッサンス」を開催
	7 . 19	福井市豪雨災害に水のペットボトル及び水の缶詰による給水支援
	9 . 7	台風18号襲来による停電及び機器損傷により断水 西梶尾地区(936戸)・河内地区の一部(168戸)・その他高層建築物へ給水車出動
	10 . 1	コンビニエンスストア・郵便局での料金収納開始
	10 . 27	日本水道協会第73回総会を開催(～29日)
	11 .	管路情報システムの全面運用開始
	11 . 26	水道創設80周年記念八景水谷送水場整備事業完成式を挙行
	12 . 8	庄口水源地(動植物園)への電車延伸計画が凍結
17 (2005)	3 . 24	第5次拡張事業計画、第2回見直し
	4 . 1	市役所水道料金納入所業務の委託開始
	6 . 10	熊本市管工事協同組合と「災害時の応急復旧活動に関する協定」締結
	6 . 30	熊本地区ライフライン安全安心協力会(水道局、九州電力、西部ガス)と 熊本県警との「安全安心まちづくりに関する協定」締結 (7月から検針員・委託集金人が防犯パトロールを開始)
	7 . 1	「私たち市民はどこまで節水できるか」をテーマに節水社会実験を実施
	9 . 7	台風14号の被害により宮崎市及び延岡市に給水支援(宮崎市9/24迄、延岡市9/7)
18 (2006)	1 . 31	和泉配水池(容量4,400m ³ ×1池)を増設
	2 . 1	水道局公用車の車両リースを開始
	4 . 1	工事管理室を新設
	4 . 1	水の科学館への指定管理者制度導入に伴い民間への業務委託を開始
	4 . 1	「水道事業運営審議会」を設置
	5 . 8	熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」の発表会
	5 . 11	「2006世界女性スポーツ会議くまもと」開催(～14日)
	6 . 27	水道事業運営審議会「熊本市水道事業経営計画に関する答申」
	10 . 1	「熊本市水道事業経営基本計画」策定
19 (2007)	2 . 22	水道技術研修所を開設(北部水道センター内)
	3 . 15	健軍水源地と八景水谷が熊本水遺産に登録
	3 . 23	亀井水源地 紫外線処理装置を設置
	4 . 25	熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」のリニューアル
	7 . 1	「節水チャレンジ小学校」スタート

年(西暦)	月 日	主 な 事 項
平成 19 (2007)	7 . 31	熊本市水道80年史発刊
	8 . 1	熊本市水道80年史発刊記念式の開催
20 (2008)	10 . 21	秋津町秋田で本市最大の配水管φ1350耗配水管漏水(12/28復旧完了)
	1 . 31	第5次拡張事業 下益城郡富合町に建設される九州新幹線熊本総合車両基地への給水を行うための変更届出
	1 . 31	高遊原3号配水池の増設工事竣工(容量11,000m ³ ×1池)
	3 . 14	白浜配水池増設工事竣工(容量300m ³ ×1池)
	4 . 1	建設課計画調整室を新設
	5 . 27	「ちびっこ節水チャレンジ」スタート
	7 . 1	「熊本市地下水保全条例」が全面改正され施行
	7 . 31	一本木水源地 紫外線処理装置を設置
	10 . 1	水道施設整備実施計画策定(平成21年度～平成30年度までの10年間)
	10 . 6	下益城郡富合町と合併
21 (2009)	10 . 6	富合営業所設置
	11 . 15	水道局グループウェアシステム稼動
	2 . 27	追分水源地 調整池築造(ステンレス構造 容量200m ³)
	3 . 18	八景水谷水源地 紫外線処理装置を設置
	4 . 1	下水道部と統合し、上下水道局発足(3部9課5室2センター)
	4 . 1	上下水道局財務会計システム稼動
	4 . 1	「熊本市水道事業水道施設整備実施計画」開始
	6 . 20	熊本市水の科学館累積入場者数が150万人を突破
	9 . 1	水道料金改定 基本水量制廃止など
	8 . 8	水の科学館来館者50万人を突破
11 . 30	給水タンク車を購入(1台)	
22 (2010)	2 . 10	上下水道局別館に太陽光発電設備を設置
	3 . 19	第6次拡張事業認可 富合町北部簡易水道事業及び富合町南部簡易水道事業を熊本市上水道事業に統合する
	3 . 23	下益城郡城南町・鹿本郡植木町と合併
	3 . 23	城南営業所・植木営業所設置
	7 . 15	島崎配水池工事竣工 (低区配水池:容量800m ³ ×1池、高区配水池:容量15m ³ ×1池)
23 (2011)	1 . 17	最低気温氷点下5.1度 寒波により水道管破裂183件発生(H22年度計371件)
	3 . 11	市役所前に水飲み場、熊本駅西口にウォーターステーション(水飲み場)設置
	3 . 11	東日本大震災発生(M9.0)、被災地への支援活動を実施(3月12日～4月22日)
	3 . 12	九州新幹線全線開業
	4 . 1	計画調整課を新設

3 配水量・平均気温・降水量の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配水量 (千m ³)	20年度	6,503	6,728	6,534	7,241	6,894	6,612	6,720	6,398	6,722	6,483	5,926	6,568	79,329
	21年度	6,444	6,686	6,606	6,768	6,842	6,664	6,616	6,299	6,616	6,456	5,883	6,464	78,344
	22年度	6,299	6,580	6,500	6,812	6,852	6,543	6,592	6,354	6,576	6,507	5,926	6,466	78,006
平均気温 (°C)	20年度	15.6	20.4	23.0	29.0	28.2	25.6	20.2	12.7	7.6	6.0	9.9	11.5	—
	21年度	16.0	20.5	24.0	26.9	28.8	25.7	19.1	13.4	8.0	5.8	9.5	11.3	—
	22年度	14.8	20.0	23.8	27.3	29.6	26.2	20.0	12.5	8.0	2.8	8.4	8.3	—
降水量 (mm)	20年度	116	210	776	204	227	295	62	89	106	55	134	145	2,415
	21年度	80	69	246	429	67	34	130	112	67	48	192	177	1,649
	22年度	226	285	401	362	58	118	85	29	94	3	40	51	1,749

* 平均気温及び降水量については、気象庁のデータによる。 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

* 配水量については、富合町、城南町、植木町を含まない旧市内分のデータによる。

